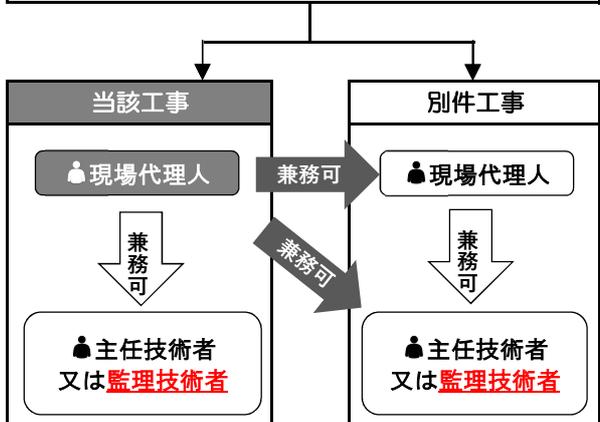
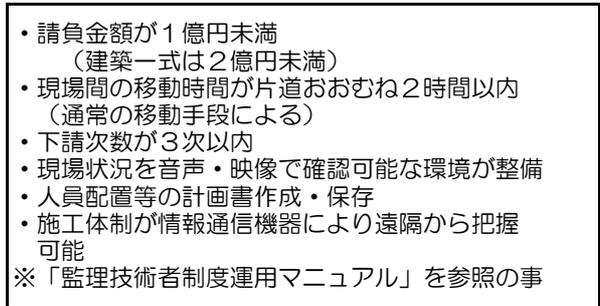
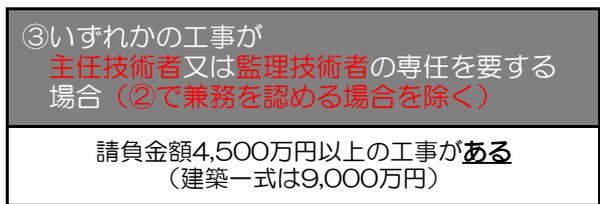


原則2件まで工事の兼務が可能

新設



2件まで工事の兼務が可能

- 注1 「別件工事」の発注者は市以外でも良いが、両方の発注者から承認を得ること
- 2 当該工事の現場代理人が現場を離れる場合は、当該現場内に連絡員を置くこと
- 3 ③の場合、連絡員は一定の要件が必要であること。
- 4 金額要件の引き上げの適用については令和7年2月1日からであること